

## 【オプトアウトによる研究実施について】

札幌いしやま病院では、診療の質向上と医学の発展を目的として、日常診療で得られた診療情報を用いた臨床研究を行うことがあります。本研究は、侵襲や新たな検査・受診を伴わず、通常の診療で得られた情報のみを用いる後ろ向き観察研究のため、国が定める倫理指針に基づき、患者さん個々からの同意取得は必要ありません。その代わりに、研究内容を公開し、研究への利用を希望されない場合には拒否できる仕組み（オプトアウト）を採用しています。

### ■ 研究課題名

二期的弧状切開法による深部痔瘻手術の治療成績および肛門機能への影響に関する後ろ向き観察研究

### ■ 研究の概要

札幌いしやま病院では、深部痔瘻に対して「二期的弧状切開法」という手術を行っています。本研究では、これまでに当院でこの手術を受けられた患者さんの診療情報を用いて、治療成績や術後の肛門機能の変化について検討します。

### ■ 研究の対象

2014年1月1日から2017年12月31日までの期間に、当院で深部痔瘻に対する手術を受けられた患者さん

### ■ 研究方法

診療録（カルテ）に記載された情報を用いて解析を行います。新たな検査や治療は行いません。

### ■ 利用する情報

年齢、性別、痔瘻の種類、手術内容、術後経過、再発の有無、肛門機能（肛門内圧など）に関する情報

### ■ 個人情報の保護

収集した情報は匿名化し、個人が特定されない形で管理・解析を行います。また、得られた結果は学会・論文などで公表される場合がありますが、患者さんが特定されることはありません。

### ■ 研究への参加拒否について

本研究への情報利用を希望されない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。  
その場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

■ 研究代表者

札幌いしやま病院

理事長 石山 元太郎

■ 研究への協力を望まれない場合

診療情報の研究利用を希望されない場合は、以下までお申し出ください。

札幌いしやま病院 研究代表者 石山元太郎

〒064-0915 北海道札幌市中央区南 15 条西 10 丁目 4-1

TEL 011-551-2241